

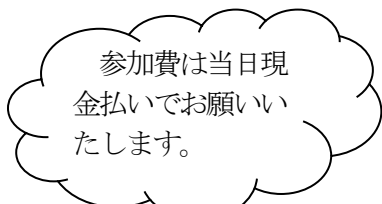
岡山地区化学工学懇話会 会員各位

岡山地区化学工学懇話会
会 長 毛 戸 耕

岡山地区化学工学懇話会 化学工学基礎講習会の開催について（ご案内）

平素より当懇話会の運営につきましては、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、2019年度化学工学基礎講習会を下記のとおり開催いたします。皆様奮ってご参加ください。

記

- 1 日 時 令和元年11月5日（火） 13:30～16:30
- 2 会 場 三菱ケミカル株式会社 岡山事業所
（〒712-8054 岡山県倉敷市潮通3-10）
※ 会場への経路は、<https://www.m-chemical.co.jp/company/mccc-location/office08.html>
をご参照ください。
※ 公共交通機関が事業所につながっていないため、自家用車もしくはタクシーをご利用ください。
駐車場は、正門横のお客様専用駐車場をご利用ください。
※ 電車&タクシー利用の場合、
JR 倉敷駅、JR 新倉敷駅、JR 茶屋町駅からタクシーで約30分
水島臨海鉄道 (http://www.mizurin.co.jp/contents/time_table.html) 水島駅 からタクシーで約10分
- 3 受 付 三菱ケミカル株式会社 岡山事業所の正門に着きましたら、受付にて手続きを行い、
入門カードをお受け取りください。入門後会場までは、三菱ケミカル株式会社担当者が
ご案内いたします。
- 4 講演テーマ 「粉体工学の基礎—粉の特徴と取扱いの考え方—」
岡山大学 大学院 自然科学研究科 教授 後藤 邦彰 氏
- 5 概 要 「粉（こな）」を構成する「粒子（＝微小な固体）」の特徴（粒子径の定義、粒子径
分布の表し方や、安息角などの各種粒子・粉体特性）と、粉を乾燥状態で取り扱う
上での基本的な注意点をできる限り実例を交えて説明します。
- 6 参 加 費 5,000 円（岡山地区化学工学懇話会会員）
8,000 円（化学工学会会員）
10,000 円（非会員）

- 7 定 員 30 名（定員に達し次第、申込みを締め切ります）
- 8 申 込 み 10 月 25 日（金）までに事務局までお送りください。
(1) E-mail にて申込みの場合
「11/5(火)の基礎講習会に参加します。〇〇 △△」（〇は企業名 △は氏名）
を記載し、事務局宛てに返信して下さい。複数でご参加の場合、参加者全員の氏名
を記載してください。
(2) FAX にて申込みの場合
参加申込書を FAX にて事務局宛てに送付してください。
- 9 事 務 局 岡山大学大学院自然科学研究科 担当：後藤、大谷
TEL/FAX 086-251-8083 E-mail : konwakai@optic.or.jp

事務局：岡山大学大学院自然科学研究科 後藤，大谷行き

◆10月25日（金）までに御返信下さい。◆

e-mail：konwakai@optic.or.jp FAX：086-251-8083

11月5日（火） 化学工学基礎講習会 参加申込書	
会社・機関名	
氏 名 （複数でご参加の場合、全員の氏名を記載）	
連 絡 先	Tel: e-mail:

講演スケジュールと内容項目

TIME TABLE	プ ロ グ ラ ム
13:30～	開会挨拶
13:30～15:00	<ol style="list-style-type: none"> 1. はじめに～対象物の定義～ 2. 粒子の大きさについて ～粒子が小さい＝周りが大きい～ <ol style="list-style-type: none"> 2.1 粉体粒子のサイズレンジ 2.2 周りの物体との相対的な大きさを考える 2.3 粒子の流体中での運動 3. 粒子の大きさの表わし方 <p>～目に見えない粒子をどう測るか、測った結果をどう表すか～</p> <ol style="list-style-type: none"> 3.1 粒子径分布測定法 <ol style="list-style-type: none"> 3.1 粒子径の定義 3.2 粒子径分布測定法 3.2 質量（または体積）から個数への換算 3.3 粒子径分布で注意すべきこと <p>グラフの横軸、縦軸に何を選ぶか</p> 3.4 粒子径分布の例から考える粒子、粉体の物性と特性
15:00～15:15	休憩
15:15～16:30	<ol style="list-style-type: none"> 4. 粒子の付着力と付着性ー付着性＝付着力ではないー <ol style="list-style-type: none"> 4.1 種々の付着力 4.2 付着力と付着性の違い <p>「粒子が小さいと付着性は高い」は正しいか？</p> <p>「粒子が小さいと付着力は強い」は正しいか？</p> 4.3 付着特性の評価法と評価実例 5. 操作・装置と粒子物性と粉体特性 <ol style="list-style-type: none"> 5.1 単位操作のための粉体物性・特性＝粉体操作物性 5.2 粉体操作物性の考え方 6. 粉体操作機器の考え方 7. まとめ